

目次

アンブロワーズ・ヴォラールとナビ派のグラフィック・アート : モーリス・ドニを中心に 杉山菜穂子	5
キンバリー・ジョーンズ氏講演会 「珠玉の印象派——ワシントン・ナショナル・ギャラリーの『小さなフランス絵画』」 講演録	16
展評	
展覧会の“契機”について考える——『画鬼晁斎』展に寄せて 狩野博幸	38
「プラド美術館展——スペイン宮廷 美への情熱」 木下 亮	40
「PARIS オートクチュール——世界に一つだけの服」展 朝倉三枝	43
19世紀イギリス写真への新鮮な切り口——「From Life ——写真に生命を吹き込んだ 女性ジュリア・マーガレット・キャメロン展」 飯沢耕太郎	45
拝啓 ルノワール先生——梅原龍三郎に息づく師の教え—— 土森智典	47
「ナビ派」の全体像を堪能——オルセーのナビ派展 佐々木奈美子	49